

特定非営利活動法人 発行：集めて使うリサイクル協会

集めて
使う
リサイクル

〒542-0081
大阪市中央区南船場 1-12-3
船場グランドビル 9 階
TEL.06-6271-8665
FAX.06-6271-8666
E-mail info@r-kyokai.org
URL http://www.r-kyokai.org/

特定非営利活動法人 / 集めて使うリサイクル協会

2014年
12月20日発行

協会報

Vol.42

エコ酒屋 登録店 只今 479 店舗

集めて使うリサイクル協会
「エコプロダクツ2014」出展報告

2014年12月11日(木)～13日(金)

東京ビッグサイト

集めて使うリサイクル協会は、今年も酒パック・アルミ付紙パックリサイクルの情報発信を目的に、「エコプロダクツ2014」に印刷工業会と共同出展しました。

エコプロダクツ展は、1年を締めくくる日本最大級の環境展としてすっかり定着し、主要企業・団体がおおむね出そろったイベントとなっています。



出展ブース全体

今年の来場者は、3日間で161,547人(主催者発表)というハイでした。

我々のブースは印刷工業会液体カートン部会とともに進めているアルミ付紙飲料用紙パックリサイクルプロジェクト(ALMPJ14)の活動を中心に、

そのプロジェクトメンバーと関連して組織されている2つの団体「酒パックリサイクル促進協議会」と「L紙パックリサイクル研究会」の活動を伝え、来場者に積極的にリサイクルを呼びかけました。

集めて使うリサイクル協会は、今年で連続13回の出展ということになりましたが、その間来場者の反応が徐々に変わってきたと感じることが少なくありません。

当初は環境問題の活動的な来場者が多く、「紙パック」あるいは「アルミ付」というだけでマイナスイメージを持ち「やっぱりビンでなきゃ」という反応が多かったのですが、環境



毎回好評の今年配布の貯金箱

展がどんどん広範な層を呼び込むことになり、生活の身近なところで環境問題を受け止めるケースが増えてきていると思われまます。

酒パック・アルミ付紙パックリサイクルについても、当初は「リサイクル出来るんですか?」という驚きの声から、「どこに出せばいいの」という声になり、今年あたりは毎年来ている来場者から「徐々にアルミ付紙パックリサイクルが浸透してきていますね」という声まで聴かれます。



るようになって来ました。生協やスーパー、一部の自治体や公共施設などまだまだ少ないとはいえ、エコ酒屋以外にも回収拠点が増えてきていることが、地道な活動の成果として実感できます。

エコプロダクツ展への出展は、われわれの活動の情報発信の場であると同時に、来場者から情報収集できる場として位置づけ、今後も継続していきたいと考えます。

来場者も興味津々 担当者の説明も熱がこもります



ひときわ目立つ 酒パックタワー

2015年は、情報発信に

力を注いで活動したいと思います

今回の協会報は、年末のエコプロダクツ2014への出展速報ですが、エコプロダクツでは毎回様々な来場者にお会いし、話をする事によってそこから新たな関係が出来たり、活動に広がりが生まれることも少なくありません。

また最近ではインターネットのホームページを見たという事で、問い合わせや相談を受けることが度々あります。

ホームページからひとつの回収ルートが...

先月、長野県佐久市の企業から、「工場の社員食堂から出る紙パックについて、牛乳パックは洗って開いて資源回収しているが、アルミ付き紙パックについては廃棄している。ホームペー

ジで「エコ酒屋」というものを知ったがなんとかリサイクル出来ないか。」と相談を受けました。

RECYCLE RONDO

長野県には、我々と連動する福祉作業所ネットワーク「リサイクルランド」があり、中でもその企業の近くに積極的に紙パック回収を行っている作業所があったため双方を繋ぐことが出来ました。企業にとっては廃棄物を減らすと同時に、地域の福祉施設に対する貢献にもつながります。

この仕組みが回りだすのはこれからですが、このような形でネットの情報が実を結ぶということに今後期待したいと思えます。

酒パックリサイクル促進協議会のホームページをリニューアルしました

10月にホームページを全面リニューアルしました。

集めて使うリサイクル協会が事務局を努め、酒造メーカー・容器メーカーが共にリサイクルを主体的に進める目的で2007年に設立した団体です。年に3回、各地で開催される情報交流会や工場見学、さらには会員企業各社の取り組みなども紹介する「酒促進協便り」のバックナンバーなどがご覧いただけます。



<http://www.r-kyokai.org/sakekyo/sindex.html>

アルミ付き紙パックリサイクルプロジェクトのホームページを制作中です

印刷工業会液体カートン部会と集めて使うリサイクル協会が協働して進める、アルミ付き紙パックリサイクルの先駆けとなるプロジェクトです。

約15年の活動の経緯をまとめます。このプロジェクトから「エコ酒屋」が誕生し、エコプロダクツをはじめ各地の環境イベントに参加がスタートしました。また過去数年にわたり地球環境基金助成を受け推進してきたプロジェクトでもあります。



<http://www.r-kyokai.org/almprij/aindex.html>

集めて使うリサイクル協会ホームページは、近々リニューアルお目見えします

前記二つのプロジェクトホームページの制作、リニューアルを受けて、それらを

包括する形で集めて使うリサイクル協会のホームページを全面リニューアルします。集めて使うリサイクル協会が目指す循環システム「リサイクルランド」を支える福祉作業所活性化事業についても、積極的に情報発信しエリアの拡大とシステム強化につとめます。



<http://www.r-kyokai.org>

エコ酒屋通信

エコ酒屋さんとの情報交換ツールとして、定着させたいと考えています。エコ酒屋の活動事例も適宜紹介しながら、各お店の活性化に繋がるような応援ツールにそだてていきたいと思えます。

様々なエコ酒屋さんの声もお届けください。現在は不定期発行ですが、今後は各地のエコ酒屋さんを訪問取材することも含め定期発行を目指します。



ご購いませんか?



協会報では、会員企業各社の環境活動や環境保全型商品の紹介を行っています。どんどん情報をお寄せ下さい。